

押出し 11.1.1

【解説】

「押出し」は絵を合わせるパズルです。

9個のブロックが3個ずつ3段に積まれているので、このブロックを正しい位置に戻してください。

ブロックは上段・中段・下段のいずれかを3つまとめて左へひとつ移動する事ができます。

ずれて空いた右端には上のブロックが落ちてきて、落ちて空いた右上には左端から押出されたブロックが入ります。

9個のブロックをランダムに並べる組み合わせは合計362,880通りで、この全ての状態から正しい位置に戻す事が可能です。

最適な操作をすれば、最大16ステップ、平均約12ステップで戻せます。

実際に最適な操作というのは不可能かもしれませんが、難度はそれほど高くないので、このタイプのパズルが得意な人なら簡単かもしれません。

バージョン11.0.0よりUnityで全面的に作り直しました。

ゲームの内容は全く変わっていませんが、ブロックの絵は分かり易い数字のみにしました。

【操作】

各段の右側のボタンを押すと、その段のブロックが左に移動します。

「混ぜる」ボタンでブロックをランダムに移動し「揃える」ボタンでブロックを正しい位置に戻します。

詳細の説明は画面左下の説明ボタン（?マーク）で表示されます。

【動作環境】

使用するOSによって複数の版があります。動作環境や版毎の制限事項については、別に添付している「動作環境について_Unity」というドキュメントを参照してください。

動作にはインターネット接続や他のアプリケーション等のインストールを必要としません。

【インストール】

「押出し」は特にインストール作業を必要とはしません。どこからでも起動できるので適当な場所に置いておいてください。不要になった場合も単にファイルを削除するだけで構いません。

起動すると設定や成績記録のためのファイルを作ります。ファイルの場所は動作環境に依存します。

【配布条件】

「押し出し」は、Freeware です。複製・配布は自由ですが、内容の変更等は出来ません。その他、一般的な Freeware のルールに従って下さい。

なお、配付に関しては自由に行って構いません。ネットワークへのアップロードやCD-ROM等への掲載等、どのような媒体に転載する場合でも、作者の承諾は不要です。

【開発環境】

「押し出し」は、Unity2020.3.49f1で作成されています。

【バージョン履歴】

2025.10.21 11.1.1

Unityのセキュリティ問題（CVE-2025-59489）の対応

2023.06.18 11.1.0

効果音の追加

内部処理の調整

2023.03.10 11.0.0

Unity2020で全面作り直し

：

2012.01.05 10.0.0

Real Studio 2011に移行

：

2001.12.06 1.0.0

初版

2025.10.21 竹内 (Macの変人) 喜代志